



6. 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

事業の期待される成果		新改植面積が増加する。							
指標	指標名	新改植面積の増加						指標の種類	
	指標式	各産地の新改植面積（ha）						成果指標 業績指標	
	年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
	指標	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	最終年度
	目標a			300	350	400			
	実績b	212	252	データ等の出典					
	東北 全国	アスパラガス生産実態調査							
把握する時期 当該年度中 03月 翌年度 月 翌々年度 月									

指標	指標名								指標の種類
	指標式								成果指標 業績指標
	年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
	指標	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	最終年度
	目標a								
	実績b			データ等の出典					
	東北 全国								
把握する時期 当該年度中 月 翌年度 月 翌々年度 月									

指標を設定することができない場合の効果の把握方法  
 指標を設定することが出来ない理由

見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)

事業の必要性	
現状の課題及び施策目的に照らした事業の必要性	アスパラガスは県産野菜の主力として今後も生産拡大が期待されているが、課題となっている株の老齢化と出荷期間延長を解決するために本事業の実施が必要である。
住民ニーズに照らした事業の必要性	アスパラガスの取引先からは増産を求められているほか、農業者からは新たな改植方法を求められており、新改植等による生産拡大を図る本事業の必要性は高い。
事業の県関与の必要性	法令・条例上の義務 内部管理事務 県でなければ実施できないもの 民間・市町村で実施可能であるが、県が関与する必要性が認められるもの
	改植技術の実証は農業試験場による高度な技術開発を含むため県でなければ実施出来ない

		政策評価委員会意見	重点事業の適合及び指標・目標値の適合性判定
		重点事業	その他